

進路だより

群馬県立しろがね特別支援学校
11月号
令和3年11月27日発行

◆ 中学部の2学期校内就業体験が終了しました。

10月18日から22日の1週間、第2回中学部校内就業体験を実施しました。事前学習では、就業体験の意義や作業をする上での約束について学習しました。作業種としては、外部から委託された「スーパー竿ピンチ」と「ランジェリーピンチ」の他、ボールペンの組立、農作業等に取り組みました。また、中3の生徒は、高等部進学に向けて近隣の就労継続支援B型事業所「ブルーオーシャン」に出かけ、実際の仕事現場を見学させていただきました。

中学部では、就業体験の経験がまだ浅い生徒も多いため、『相談カード』を活用しています。一度にたくさん頑張らず、困ったこと等があるときには、『相談カード』で相談しながら、少しずつでも自分のペースで取り組めるとよいことを伝えています。それぞれの生徒が、自分なりに目標を持って1週間の就業体験をやり遂げ、最終日には給料が手渡されました。そして、翌週の月曜日に、給料を使ってセブンイレブンで買い物をし、お疲れ様会をしました。「就業体験でお仕事を頑張れてよかったね」という声が生徒から聞かれました。



相談カード

作業の様子

丁寧な言葉で報告

農作業

「ブルーオーシャン」見学

◆ 企業採用担当者学校見学会が行われました。



10月13日(水)
企業採用担当者学校見学会が行われました。今年度は一般・福祉合わせて7事業所8名の参加をいただき、高等部作業学習の見学、スバルブルーム株式会社 事業部長 栗田様の事

例発表、情報交換の内容で見学会を実施しました。「初めて見学させていただき、色々な作業をしている子どもたちを見て、とても勉強になった。」「実際に生徒の様子が見られて良かった。事例発表では具体的な業務内容が聞けて参考になった。」とのご意見をいただきました。また就業体験についても受入を承諾していただくことができました。

◆ 年金セミナーが行われます。

高等部3年生の保護者を対象とした年金セミナーが令和4年1月11日(火)に行われます。前橋年金事務所の方に来校いただき、障害基礎年金等のお話をさせていただく予定です。ぜひご参加下さい。申込み〆切は12月17日(金)です。連絡票を担任までご提出下さい。